



## 四国観光 第七弾

### 高知県編①

高知県大阪事務所は、高知の観光情報の提供をはじめ、高知の企業情報の紹介、展示スペースの貸し出し、高知への就職案内を行っていきます。また、毎週木曜日には「土佐の木曜日」を開催し、高知県産のフルーツや鰹のたたき、酒盗などの地場産品販売や、高知県の様々な情報を紹介しています。

#### 高知県のあらまし

四国の面積の約40%を占める高知県。県全体の面積の84%が山地となっています。約680kmと長い海岸線には、足摺宇和国立公園、室戸阿南海岸国立公園を、山間部には剣山国立公園、石鎚国立公園をもつという、多彩で美しい風景を持つ県といえるでしょう。気候は太平洋岸気候で、年平均気温が16・9℃と温暖です。一方、山間部は冬の寒さが厳しく、1月の平均気温が1℃前後になることも珍しくありません。県全体では降水量が多く、日本の年間降水量が約1700mmなのに対し、太平洋沿岸部では約2500mm、一部の山間部では3000mmにも達します。また、台風の上陸も多く台風銀座とも呼ばれています。

近代史では、薩長同盟の仲立ちをし、大政奉還を主張した坂本龍馬、軍閥専制政治に反対し、国会開設、憲法制定を提唱する自由民権運動を推進した板垣退助など政治面で日本を引っ張った人物を輩出しています。産業面では、温暖な気候を利用した野菜の促成・抑制栽培が盛んです。近年は、歴史や自然、ご当地グルメ、体験などの総合的な観光に力を入れており、「リョーマの休日」という観光キャンペーンを展開し、お得な「龍馬パスポート」の利用促進で、積極的に高知県観光をPRしています。

#### 旬の観光

高知県に対し、「豪快」というイメージを持っている方は多いのではないのでしょうか。そんな「豪快な高知県」を満喫できるのが日曜日です。高知城追手門から東へ1kmにおよぶ街路に500軒以上の露店が並び、近隣の農家の野菜、果物をはじめ、日用品、骨董、刃物、植木、金魚まで売っており、およそ欲しい物は何でも買えそうな名物市です。日曜市は、4～9月は5～18時、10～3月は5時半～17時まで開かれますが、このほか、場所と時間が違う火曜日、木曜日、金曜日、また、オガニックマーケットの池公園の土曜日などがあり、これらの市を巡るだけで土佐のエキスパートになれるかもしれません。市場では、土佐弁の売り手と全国からの観光客の方言が、ごく自然にやりとりされ、傍らで聞い

ているだけでも面白い。会話の流れで意外な「おまけ」をつけてくれることも。買い物だけでなく、何気ないやりとりから話が弾み、高知全体の観光が目に浮かんでくることも、この市の魅力の一つです。

龍河洞(香美市)は、約1億7500万年の時を経て作られた全長4kmにも達する鍾乳洞で、国の天然記念物に指定されています。洞窟の入り口には、弥生時代の生活跡があり、鍾乳石の中に土器が巻き込まれている例は他になく、学術的に貴重な史料となっています。是非、チャレンジして頂きたいのが冒険コース。夏でもまっ暗でひんやりしている洞内を、ナビゲーターの案内でヘッドランプをつけて進みます。

日本最後の清流と言われる四万十川に遊ぶのもお勧め(四万十市)。最後の清流と言われるのは、本流に法律上のダムがなく、昆虫、甲殻類、魚類、鳥類を含めた豊かな生態系が残っている為です。環境保全のため厳しい基準がありますが、観光遊覧船やカヌー体験もできます。また、専業の漁師の方の指導の下、伝統的な漁法の石ぐる漁、芝づけ漁で天然鰻を獲ったり、青のり漁、ゴリ漁、地引き網を体験したりと、四万十の味覚を堪能する事も出来ます。一方、全国一級河川水質ランキングで日本一美しい川となった仁淀川(いの町)でも、カヌー体験ができます。これからは、千年の伝統ある紙漉体験をするには絶好のシーズンでもあります。



カヌー体験



ホエールウォッチング

太平洋岸では、土佐湾のホエールウォッチング(土佐市ほか)を楽しむことができます。高知にはニタリクジラが回遊してきます。このクジラはともフレンドリーで、船の周りに集まってくるそうです。こちらも現役の漁師の方がポイントに案内してくれるので、クジラ特有の潮吹きや、餌を食べる際のフイーディング、水面上に大きくジャンプするブリーチングなどクジラの生態が間近で見られます。なお、7月から9月にクジラと遭遇する確率は約90パーセントということです。

大自然を楽しむ他にも、四国三大祭りのよさこい祭りもあります。この祭りは、戦後の

不景気を吹き飛ばそうと昭和二九年に高知市で始まりました。当初は日本舞踊を基本としたスタイルでしたが、現在はサンバやロック、ヒップホップなど自由な楽曲と振り付けを観光客に披露します。8月9日から12日まで開催され、約190団体、子供からお年寄りまで2万人の個性が発揮されます。

夏休みシーズンを前に、高知県大阪事務所では、積極的に観光情報を発信しています。お立ち寄り頂き、高知の魅力に触れて頂ければ幸いです。

高知県大阪事務所

大阪市中央区本町2の6の8

船場セントラルビル1階

06・6244・4351



よさこい鳴子踊り

掲載の記事・写真・イラスト等の全てのコンテンツ無断複写、転載を禁じます。

(株)ファッションビジネス・御堂筋新聞